

1 本会議審議経過

○平成16年1月19日（月）

開会 午前10時1分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

議員井上吉夫君逝去につき哀悼の件

本件は、議長から既に弔詞をささげた旨報告し、その弔詞を朗読した。次いで、藁科満治君が哀悼の辞を述べた。

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、

災害に関する諸問題を調査しその対策樹立に資するため委員20名から成る災害対策特別委員会、

沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る沖縄及び北方問題に関する特別委員会、

金融問題及び経済活性化に関する調査のため委員25名から成る金融問題及び経済活性化に関する特別委員会、

政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査のため委員35名から成る政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、

イラクにおける人道復興支援活動及び安全確保支援活動等並びに武力攻撃事態等への対処に関する調査のため委員40名から成るイラク人道復興支援活動等及び武力攻撃事態等への対処に関する特別委員会を設置することに決し、

議長は、特別委員を指名した。

休憩 午前10時21分

再開 午後3時41分

日程第2 国務大臣の演説に関する件

小泉内閣総理大臣は施政方針に関し、川口外務大臣は外交に関し、谷垣財務大臣は財政に関し、竹中国務大臣は経済に関してそれぞれ演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後5時

○平成16年1月22日（木）

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第2日）

藁科満治君、竹山裕君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散会 午前11時38分

○平成16年1月23日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件（第3日）

浜四津敏子君、西山登紀子君は、それぞれ質疑をした。

休憩 午前11時42分

再開 午後1時1分

議長は、新たに当選した議員樋口俊一君を議院に紹介した後、同君を法務委員に指名した。

休憩前に引き続き、国務大臣の演説に対し、小川勝也君、加藤紀文君、福島瑞穂君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散会 午後2時50分

○平成16年2月4日（水）

開会 午後0時1分

元本院副議長阿具根登君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに決し、議長は、弔詞を朗読した。

元議員白木義一郎君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに決し、議長は、弔詞を朗読した。

日程第1 イラクにおける人道復興支援活動及び安全確保支援活動の実施に関する特別措置法第六条第一項の規定に基づき、自衛隊の部隊等による人道復興支援活動及び安全確保支援活動の各活動の実施に関し承認を求めるの件（趣旨説明）

本件は、石破国務大臣から趣旨説明があった後、齋藤勁君、小泉親司君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後0時52分

○平成16年2月9日（月）

開会 午後6時31分

裁判官訴追委員予備員辞任の件

本件は、裁判官訴追委員予備員松村龍二君の辞任を許可することに決した。

裁判官訴追委員予備員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、

裁判官訴追委員予備員に福山哲郎君、

検察官適格審査会委員に上野公成君、

同予備委員に山内俊夫君（上野公成君の予備委員）を指名した。

また、裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は、第3順位の堀利和君を第2順位とし、第4順位の羽田雄一郎君を第3順位とし、福山哲郎君を第4順位とした。

平成十五年度一般会計補正予算（第1号）

平成十五年度特別会計補正予算（特第1号）

平成十五年度政府関係機関補正予算（機第1号）

以上3案は、日程に追加し、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成136、反対103にて可決された。

日程第1 平成十五年度の水田農業経営確立助成補助金等についての所得税及び法人税の臨時特例に関する法律案（衆議院提出）

外国為替及び外国貿易法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

平成十四年度歳入歳出の決算上の剰余金の処理の特例に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

農業共済再保険特別会計の農業勘定における平成十五年度の再保険金の支払財源の不足に充てるために行う積立金の歳入への繰入れに関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上4案（第2乃至第4の議案は日程に追加）は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1及び日程追加の第4の議案は賛成241、反対0にて全会一致をもって可決、日程追加の第2の議案は賛成210、反対23にて可決、日程追加の第3の議案は賛成138、反対103にて可決された。

イラクにおける人道復興支援活動及び安全確保支援活動の実施に関する特別措置法第六条第一項の規定に基づき、自衛隊の部隊等による人道復興支援活動及び安全確保支援活動の各活動の実施に関し承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、日程に追加し、イラク人道復興支援活動等及び武力攻撃事態等への対処に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成138、反対103にて承認することに決した。

散会 午後7時35分

○平成16年2月16日（月）

開会 午後1時1分

日程第1 国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、

検査官に西村正紀君を任命することに、賛成112、反対76にて同意することに決し、情報公開審査会委員に矢崎秀一君を任命することに、賛成182、反対5にて同意することに決し、

情報公開審査会委員に大熊まさよ君を任命することに、賛成185、反対2にて同意することに決し、

情報公開審査会委員に寶金敏明君を任命することに、賛成164、反対23にて同意することに決し、

情報公開審査会委員に吉岡睦子君、秋山幹男君、宇賀克也君、高木佳子君、戸松秀典君、松井茂記君、

労働保険審査会委員に來本笑子君、平岡昌和君、

航空・鉄道事故調査委員会委員長に佐藤淳造君、

同委員に垣本由紀子君、松尾亜紀子君を任命することに、賛成187、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、

航空・鉄道事故調査委員会委員に楠木行雄君、加藤晋君を任命することに、賛成167、反対21にて同意することに決した。

散会 午後1時8分

○平成16年2月27日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の報告に関する件（平成十四年度決算の概要について）

本件は、谷垣財務大臣から報告があった後、南野知恵子君、川橋幸子君、山本香苗君、大沢辰美君、又市征治君がそれぞれ質疑をした。

散会 午前11時41分

○平成16年3月12日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 中央選挙管理会委員及び同予備委員の指名

本指名は、議長に一任することに決し、議長は、

中央選挙管理会委員に坂田桂三君、浅野大三郎君、足立良平君、後藤茂君、猪熊重二君、

同予備委員に元宿仁君、今井正彦君、西川洋君、尾崎智子君、鳥居一雄君を指名した。

平成十六年度における財政運営のための公債の発行の特例等に関する法律案及び所得税法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、谷垣財務大臣から趣旨説明があった後、山根隆治君が質疑をした。

国務大臣の報告に関する件（平成十六年度地方財政計画について）

地方税法及び国有資産等所在市町村交付金及び納付金に関する法律の一部を改正する法律案、所得譲与税法案及び地方交付税法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

以上両件は、日程に追加し、麻生総務大臣から報告及び趣旨説明があった後、広中和歌子君、宮本岳志君がそれぞれ質疑をした。

散会 午前11時41分

○平成16年3月19日（金）

開会 午前10時1分

義務教育費国庫負担法及び公立養護学校整備特別措置法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、河村文部科学大臣から趣旨説明があった後、中島章夫君が質疑をした。

日程第1 所得に対する租税に関する二重課税の回避及び脱税の防止のための日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成179、反対22にて承認することに決した。

散会 午前10時32分

○平成16年3月26日（金）

開会 午後3時11分

平成十六年度一般会計予算

平成十六年度特別会計予算

平成十六年度政府関係機関予算

以上3案は、日程に追加し、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもつて採決の結果、賛成134、反対101にて可決された。

日程第1 日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法案（衆議院提出）

本案は、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成229、反対0にて全会一致をもつて可決された。

日程第2 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律の一部を改正する法律案（共生社会に関する調査会長提出）

本案は、共生社会に関する調査会長から趣旨説明があつた後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成227、反対1にて可決された。

平成十六年度における財政運営のための公債の発行の特例等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

所得税法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、日程に追加し、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成132、反対96にて可決された。

地方税法及び国有資産等所在市町村交付金及び納付金に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

所得譲与税法案（内閣提出、衆議院送付）

地方交付税法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

新東京国際空港周辺整備のための国の財政上の特別措置に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上4案は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、第1ないし第3の議案に対する討論の後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、第1ないし第3の議案は賛成129、反対94にて可決、第4の議案は賛成222、反対0にて全会一致をもつて可決された。

参議院事務局職員定員規程の一部改正に関する件

本件は、議長発議に係る参議院事務局職員定員規程の一部を改正する規程案を可決した。

散会 午後4時42分

○平成16年3月31日（水）

開会 午前10時1分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、
人事官に谷公士君を任命することに、賛成144、反対74にて同意することに決し、
会計検査院情報公開審査会委員に碓井光明君、早坂禧子君、河野正男君、
衆議院議員選挙区画定審議会委員に村松岐夫君、早川正徳君、大石眞君、眞柄秀子君、
稲葉馨君、小田原満知子君、
公認会計士・監査審査会会長に金子晃君、
同委員に脇田良一君、引頭麻実君、田島優子君、辻山栄子君、平松一夫君、吉井毅君、
中央更生保護審査会委員に山上皓君、
中央社会保険医療協議会委員に土田武史君を任命することに、賛成217、反対0にて
全会一致をもって同意することに決し、
原子力安全委員会委員に鈴木篤之君を任命することに、賛成192、反対26にて同意す
ることに決し、
原子力安全委員会委員に早田邦久君を任命することに、賛成209、反対7にて同意す
ることに決し、
原子力安全委員会委員に久住静代君を任命することに、賛成214、反対5にて同意す
ることに決し、
衆議院議員選挙区画定審議会委員に吉田弘正君を任命することに、賛成197、反対21
にて同意することに決し、
公認会計士・監査審査会委員に奥山章雄君を任命することに、賛成130、反対88にて
同意することに決し、
公認会計士・監査審査会委員に高橋厚男君、中村芳夫君を任命することに、賛成196、
反対19にて同意することに決した。

日程第1 被災者生活再建支援法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押し
ボタン式投票をもって採決の結果、賛成223、反対0にて全会一致をもって可決され
た。

日程第2 在外公館の名称及び位置並びに在外公館に勤務する外務公務員の給与に関す る法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタ
ン式投票をもって採決の結果、賛成224、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 裁判所職員定員法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 裁判所法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 弁護士法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタ
ン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 関税定率法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタ
ン式投票をもって採決の結果、賛成207、反対19にて可決された。

日程第7 警察法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第8 平成十六年度における国民年金法による年金の額等の改定の特例に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第9 児童福祉法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成128、反対97にて可決された。

日程第10 森林法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第11 植物防疫法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第10は賛成225、反対1にて可決、日程第11は賛成128、反対97にて可決された。

日程第12 放送法第三十七条第二項の規定に基づき、承認を求めるの件（衆議院送付）

本件は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成226、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第13 国の補助金等の整理及び合理化等に伴う国土利用計画法及び都市再生特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第14 奄美群島振興開発特別措置法及び小笠原諸島振興開発特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第15 東京国際空港における緊急整備事業の円滑な推進に関する特別措置法案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第13は賛成206、反対19にて可決、日程第14は賛成224、反対0にて全会一致をもって可決、日程第15は賛成199、反対27にて可決された。

日程第16 義務教育費国庫負担法及び公立養護学校整備特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成129、反対96にて可決された。

国会議員の歳費、旅費及び手当等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成223、反対2にて可決された。

散会 午前10時55分

○平成16年4月2日（金）

開会 午前10時1分

特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律案及び外来生物種規制法案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、小池環境大臣、本院議員小川勝也君から順次趣旨説明があつ

た後、ツルネンマルテイ君が質疑をした。

日程第1 工業標準化法の一部を改正する法律案（内閣提出）

日程第2 独立行政法人産業技術総合研究所法の一部を改正する法律案（内閣提出）

日程第3 鉱山保安法及び経済産業省設置法の一部を改正する法律案（内閣提出）

以上3案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成188、反対0にて全会一致をもって可決、日程第2及び第3は賛成167、反対20にて可決された。

散会 午前10時41分

○平成16年4月7日（水）

開会 午前10時1分

出入国管理及び難民認定法の一部を改正する法律案及び難民等の保護に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、野沢法務大臣、本院議員江田五月君から順次趣旨説明があった後、千葉景子君が質疑をした。

中小企業金融公庫法及び独立行政法人中小企業基盤整備機構法の一部を改正する法律案及び中小企業等投資事業有限責任組合契約に関する法律の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、中川経済産業大臣から趣旨説明があった後、勝木健司君が質疑をした。

日程第1 航空業務に関する日本国とウズベキスタン共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件

日程第2 外務省設置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成205、反対0にて全会一致をもって承認することに決し、日程第2は賛成199、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 国際航海船舶及び国際港湾施設の保安の確保等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成205、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 児童虐待の防止等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成205、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 破産法案（内閣提出）

日程第6 破産法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案（内閣提出）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成203、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 日本学術会議法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタ

ン式投票をもって採決の結果、賛成205、反対0にて全会一致をもって可決された。
散会 午前11時41分

○平成16年4月9日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 クリーニング業法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

日程第2 公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上両案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成187、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 消防法及び石油コンビナート等災害防止法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成187、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 道路交通法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成128、反対58にて可決された。

日程第5 卸売市場法の一部を改正する法律案（内閣提出）

日程第6 特定農産加工業経営改善臨時措置法の一部を改正する法律案（内閣提出）

以上両案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第5は賛成167、反対18にて可決、日程第6は賛成185、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時16分

○平成16年4月14日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第2 油濁損害賠償保障法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第3 放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、全会一致をもって可決された。

日程第4 中小企業金融公庫法及び独立行政法人中小企業基盤整備機構法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 中小企業等投資事業有限責任組合契約に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、可決

された。

散会 午前10時12分

○平成16年4月16日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 社会保障に関する日本国とアメリカ合衆国との間の協定の締結について承認を求めるの件

日程第2 社会保障に関する日本国と大韓民国との間の協定の締結について承認を求め
るの件

以上両件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成179、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第3 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律案（内閣提出）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成125、反対53にて可決された。

日程第4 出入国管理及び難民認定法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成125、反対54にて可決された。

日程第5 地方公務員法及び地方公共団体の一般職の任期付職員の採用に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成158、反対22にて可決された。

日程第6 独立行政法人医薬基盤研究所法案（内閣提出）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成158、反対22にて可決された。

休憩 午前10時17分

再開するに至らなかった。

○平成16年4月21日（水）

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の報告に関する件（イラクにおける邦人人質事件等について）

本件は、川口外務大臣から報告があった後、若林秀樹君、小林美恵子君がそれぞれ質疑をした。

私立学校法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、河村文部科学大臣から趣旨説明があった後、鈴木寛君が質疑をした。

日程第2 サイバー犯罪に関する条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第3 児童の売買、児童買春及び児童ポルノに関する児童の権利に関する条約の選択議定書の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第4 武力紛争における児童の関与に関する児童の権利に関する条約の選択議定書の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上3件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2は賛成164、反対25にて承認することに決し、日程第3及び第4は賛成192、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第5 電子公告制度の導入のための商法等の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成191、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 商工会議所法及び商工会法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成191、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 自動車関係手続における電子情報処理組織の活用のための道路運送車両法等の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成172、反対19にて可決された。

日程第8 廃棄物の処理及び清掃に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成191、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第9 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成189、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第10 著作権法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、文教科科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成191、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第11 競馬法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成172、反対19にて可決された。

散会 午前11時33分

○平成16年4月23日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 行政機関の職員の定員に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成149、反対19にて可決された。

日程第2 国際捜査共助法及び組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成167、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 結核予防法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成168、反対0にて全会一致をもって可決された。
散会 午前10時10分

○平成16年4月28日（水）

開会 午前10時1分

高速道路株式会社法案、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構法案、日本道路公団等の民営化に伴う道路関係法律の整備等に関する法律案及び日本道路公団等民営化関係法施行法案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、石原国土交通大臣から趣旨説明があった後、岩城光英君、池口修次君、大沢辰美君がそれぞれ質疑をした。

裁判員の参加する刑事裁判に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、野沢法務大臣から趣旨説明があった後、江田五月君、木庭健太郎君、井上哲士君がそれぞれ質疑をした。

休憩 午後0時28分

再開 午後1時1分

地方自治法の一部を改正する法律案、市町村の合併の特例に関する法律の一部を改正する法律案及び市町村の合併の特例等に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、麻生総務大臣から趣旨説明があった後、小川敏夫君が質疑をした。

日程第1 防衛庁設置法及び自衛隊法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成162、反対22にて可決された。

日程第2 旅行業法の一部を改正する法律案（内閣提出）

日程第3 海上運送事業の活性化のための船員法等の一部を改正する法律案（内閣提出）

以上両案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2は賛成185、反対0にて全会一致をもって可決、日程第3は賛成167、反対20にて可決された。

日程第4 商品取引所法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 特定商取引に関する法律及び割賦販売法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第4は賛成167、反対20にて可決、日程第5は賛成186、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 労働審判法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成186、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 私立学校法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成187、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後1時44分

○平成16年5月12日（水）

開会 午前10時1分

国民年金法等の一部を改正する法律案、年金積立金管理運用独立行政法人法案及び高年齢者等の雇用の安定等に関する法律の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、坂口厚生労働大臣から趣旨説明があった後、武見敬三君、山本孝史君、渡辺孝男君、小池晃君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 地中海漁業一般委員会に関する協定の改正の受諾について承認を求めるの件

日程第2 千九百九十二年の油による汚染損害の補償のための国際基金の設立に関する国際条約の二千三年の議定書の締結について承認を求めるの件

日程第3 千九百七十三年の船舶による汚染の防止のための国際条約に関する千九百七十八年の議定書によって修正された同条約を改正する千九百九十七年の議定書の締結について承認を求めるの件

以上3件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成186、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第4 海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成186、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 電波法及び有線電気通信法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成135、反対51にて可決された。

国会議員の秘書の給与等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成165、反対20にて可決された。

散会 午後0時7分

○平成16年5月14日（金）

開会 午前10時1分

日程第1 常任委員長辞任の件

本件は、次の各常任委員長の辞任を許可することに決した。

内閣委員長	築瀬	進君
財政金融委員長	平野	貞夫君
国家基本政策委員長	角田	義一君

常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、次のとおり各常任委員長を指名した。

内閣委員長	和田	ひろ子君
財政金融委員長	円	より子君

国家基本政策委員長 藁科 満治君

構造改革特別区域法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、金子国務大臣から趣旨説明があった後、松井孝治君が質疑をした。

日程第2 薬剤師法の一部を改正する法律案（内閣提出）

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成179、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 建築物の安全性及び市街地の防災機能の確保等を図るための建築基準法等の一部を改正する法律案（内閣提出）

日程第4 不動産取引の円滑化のための地価公示法及び不動産の鑑定評価に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出）

以上両案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第3は賛成161、反対19にて可決、日程第4は賛成179、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 学校教育法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成179、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午前10時59分

○平成16年5月19日（水）

開会 午前10時1分

日本ユネスコ国内委員会委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、木俣佳丈君を指名した。

行政事件訴訟法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、野沢法務大臣から趣旨説明があった後、鈴木寛君が質疑をした。

日程第1 刑事に関する共助に関する日本国とアメリカ合衆国との間の条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第2 無形文化遺産の保護に関する条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第3 たばこの規制に関する世界保健機関枠組条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上3件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成193、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第4 不正競争防止法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成194、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 大気汚染防止法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成193、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 警備業法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成135、反対58にて可決された。

日程第7 農業委員会等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第8 農業改良助長法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第9 青年等の就農促進のための資金の貸付け等に関する特別措置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第7及び第8は賛成174、反対20にて可決、日程第9は賛成193、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第10 地方自治法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第11 市町村の合併の特例に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第12 市町村の合併の特例等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成171、反対22にて可決された。

散会 午前10時58分

○平成16年5月21日（金）

開会 午前10時1分

証券取引法等の一部を改正する法律案及び株式等の取引に係る決済の合理化を図るための社債等の振替に関する法律等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、竹中国務大臣から趣旨説明があった後、大塚耕平君が質疑をした。

日程第1 文化財保護法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成185、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 裁判員の参加する刑事裁判に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 刑事訴訟法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第2は賛成180、反対2にて可決、日程第3は賛成160、反対22にて可決された。

日程第4 構造改革特別区域法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成109、反対74にて可決された。

散会 午前10時44分

○平成16年5月26日（水）

開会 午前10時1分

武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律案、武力攻撃事態等におけるアメリカ合衆国の軍隊の行動に伴い我が国が実施する措置に関する法律案、武力攻撃事態等における特定公共施設等の利用に関する法律案、国際人道法の重大な違反行為の処罰に関する法律案、武力攻撃事態における外国軍用品等の海上輸送の規制に関する法律案、武力攻撃事態における捕虜等の取扱いに関する法律案、自衛隊法の一部を改正する法律案、日本国の自衛隊とアメリカ合衆国軍隊との間における後方支援、物品又は役務の相互の提供に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定を改正する協定の締結について承認を求めるの件、千九百四十九年八月十二日のジュネーヴ諸条約の国際的な武力紛争の犠牲者の保護に関する追加議定書（議定書Ⅰ）の締結について承認を求めるの件及び千九百四十九年八月十二日のジュネーヴ諸条約の非国際的な武力紛争の犠牲者の保護に関する追加議定書（議定書Ⅱ）の締結について承認を求めるの件（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、井上国務大臣、石破国務大臣、川口外務大臣から順次趣旨説明があった後、平野達男君、山口那津男君、小泉親司君がそれぞれ質疑をした。

休憩 午前11時44分

再開 午後0時33分

日程第1 国務大臣の報告に関する件（北朝鮮訪問に関する報告について）

本件は、小泉内閣総理大臣から報告があった後、舛添要一君、広野ただし君、千葉国男君、吉岡吉典君がそれぞれ質疑をした。

日程第2 投資の自由化、促進及び保護に関する日本国とベトナム社会主義共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第3 東南アジアにおける友好協力条約の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第4 欧州復興開発銀行を設立する協定の改正の受諾について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上3件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成182、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第5 消費者保護基本法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成183、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第6 家畜伝染病予防法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成187、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 環境情報の提供の促進等による特定事業者等の環境に配慮した事業活動の促進に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式

投票をもって採決の結果、賛成187、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第8 総合法律支援法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成185、反対2にて可決された。

散会 午後1時57分

○平成16年5月28日（金）

開会 午前10時1分

金融機能の強化のための特別措置に関する法律案及び預金保険法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、竹中国務大臣から趣旨説明があった後、平野達男君、池田幹幸君がそれぞれ質疑をした。

農業協同組合法及び農業信用保証保険法の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、亀井農林水産大臣から趣旨説明があった後、郡司彰君が質疑をした。

日程第1 障害者基本法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

日程第2 コンテンツの創造、保護及び活用の促進に関する法律案（衆議院提出）

以上両案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成170、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 特許審査の迅速化等のための特許法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成151、反対20にて可決された。

散会 午前11時28分

○平成16年6月2日（水）

開会 午前10時1分

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、北朝鮮による拉致等に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会を設置することに全会一致をもって決し、議長は、特別委員を指名した。

景観法案、景観法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案及び都市緑地保全法等の一部を改正する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、石原国土交通大臣から趣旨説明があった後、大江康弘君が質疑をした。

公益通報者保護法案及び国の行政運営の適正化のための公益通報に関する法律案（趣旨説明）

本件は、日程に追加し、竹中国務大臣、本院議員櫻井充君から順次趣旨説明があった後、岡崎トミ子君、吉川春子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 平成十四年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（衆議院送付）

日程第2 平成十四年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（衆議院送付）

日程第3 平成十四年度特別会計予算総則第十五条に基づく経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（衆議院送付）

日程第4 平成十四年度一般会計歳入歳出決算、平成十四年度特別会計歳入歳出決算、平成十四年度国税収納金整理資金受払計算書、平成十四年度政府関係機関決算書

日程第5 平成十四年度国有財産増減及び現在額総計算書

日程第6 平成十四年度国有財産無償貸付状況総計算書

以上6件は、決算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成163、反対23にて承諾することに決し、日程第2は賛成186、反対2にて承諾することに決し、日程第3は賛成109、反対78にて承諾することに決し、日程第4はまず賛成108、反対79にて委員長報告のとおり是認することに決し、次いで賛成187、反対0にて全会一致をもって委員長報告のとおり内閣に対し警告することに決し、日程第5は賛成162、反対24にて委員長報告のとおり是認することに決し、日程第6は賛成181、反対6にて委員長報告のとおり是認することに決した。

小泉内閣総理大臣は、右の内閣に対する警告について所信を述べた。

日程第7 国際原子力機関憲章第十四条の改正の受諾について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第8 全権委員会議（千九百九十四年京都及び千九百九十八年ミネアポリス）において改正された国際電気通信連合憲章（千九百九十二年ジュネーブ）を改正する文書（全権委員会議（二千二年マラケシュ）において採択された改正）及び全権委員会議（千九百九十四年京都及び千九百九十八年ミネアポリス）において改正された国際電気通信連合条約（千九百九十二年ジュネーブ）を改正する文書（全権委員会議（二千二年マラケシュ）において採択された改正）の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

日程第9 旅券法の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上3件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第7及び第8は賛成187、反対0にて全会一致をもって承認することに決し、日程第9は賛成187、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第10 証券取引法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第11 株式等の取引に係る決済の合理化を図るための社債等の振替に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成170、反対17にて可決された。

日程第12 行政事件訴訟法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成186、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第13 高速道路株式会社法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第14 独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第15 日本道路公団等の民営化に伴う道路関係法律の整備等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第16 日本道路公団等民営化関係法施行法案（内閣提出、衆議院送付）

以上4案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成107、反対79にて可決された。

日程第17 地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもつて採決の結果、賛成170、反対18にて可決された。

散会 午後0時23分

○平成16年6月4日（金）

開会 午前11時31分

日程第1 国民年金法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第2 年金積立金管理運用独立行政法人法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 高年齢者等の雇用の安定等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

議長は、以上3案を議題とする旨宣告した。

休憩 午前11時32分

再開 午後1時1分

厚生労働委員長国井正幸君解任決議案（藁科満治君外10名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、森ゆうこ君から趣旨説明があつた後、討論があつた。

議長は、本日は延会することとし、次会は、明5日午前0時10分より開会する旨を宣告した。

延会 午後8時10分

○平成16年6月5日（土）

開会 午前0時11分

日程第1 厚生労働委員長国井正幸君解任決議案（藁科満治君外10名発議）（前会の続）

本案は、前会に引き続き議題とした後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもつて採決の結果、賛成101、反対131にて否決された。

休憩 午前1時44分

再開 午前4時21分

副議長は散会する旨述べたが、議長はその無効を宣告した。

休憩 午前4時33分

再開 午前7時39分

仮議長の選挙

本選挙は、国会法第22条第2項の規定により事務総長が議長の職務を行い、無名投票の結果（投票総数149、過半数75）、竹山裕君が129票をもって当選した。

議長不信任決議案（藁科満治君外12名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決した。

本決議案の議事における趣旨説明、討論その他の発言時間は一人十分に制限することの動議（金田勝年君外1名提出）

本動議は、可決された。

次いで、本決議案は、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成20、反対128にて否決された。

事務総長川村良典君不信任決議案（藁科満治君外10名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、否決された。

厚生労働大臣坂口力君問責決議案（藁科満治君外13名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決した。

本決議案の議事における趣旨説明、討論その他の発言時間は一人十分に制限することの動議（金田勝年君外1名提出）

本動議は、可決された。

次いで、本決議案は、富樫練三君から趣旨説明があつて、討論の後、否決された。

日程第2 国民年金法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）（前会の続）

日程第3 年金積立金管理運用独立行政法人法案（内閣提出、衆議院送付）（前会の続）

日程第4 高年齢者等の雇用の安定等に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）（前会の続）

以上3案は、前会に引き続き議題とした。

三案の議事における討論その他の発言時間は一人十分に制限することの動議（金田勝年君外1名提出）

本動議は、可決された。

次いで、3案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、日程第2及び第3は可決、日程第4は全会一致をもって可決された。

休憩 午前9時31分

再開するに至らなかった。

○平成16年6月11日（金）

開会 午前10時1分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、証券取引等監視委員会委員長に高橋武生君、同委員に水城武彦君、野田晃子君、預金保険機構理事に長島裕君、

日本放送協会経営委員会委員に小丸成洋君、小柴正則君、小林緑君、佐々木涼子君、武田國男君、
社会保険審査会委員に大槻玄太郎君、
航空・鉄道事故調査委員会委員に佐藤泰生君、中川聡子君、松浦純雄君、宮本昌幸君、山口浩一君を任命することに、賛成180、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、
預金保険機構理事長に永田俊一君、
宇宙開発委員会委員に青江茂君を任命することに、賛成157、反対24にて同意することに決し、
労働保険審査会委員に角野敬明君、金平隆弘君を任命することに、賛成176、反対6にて同意することに決した。

日程第1 知的財産高等裁判所設置法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第2 裁判所法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第3 不動産登記法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第4 不動産登記法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第5 判事補及び検事の弁護士職務経験に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第6 児童買春、児童ポルノに係る行為等の処罰及び児童の保護等に関する法律の一部を改正する法律案（衆議院提出）

以上6案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成186、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第7 社会保障に関する日本国とアメリカ合衆国との間の協定の実施に伴う厚生年金保険法等の特例等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第8 社会保障に関する日本国と大韓民国との間の協定の実施に伴う厚生年金保険法等の特例等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上両案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成188、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第9 農業協同組合法及び農業信用保証保険法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成113、反対75にて可決された。

日程第10 景観法案（内閣提出、衆議院送付）

日程第11 景観法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日程第12 都市緑地保全法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

以上3案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第10及び第12は賛成187、反対0にて全会一致をもって可決、日程第11は賛成168、反対19にて可決された。

散会 午前10時25分

○平成16年6月14日（月）

開会 午後4時33分

日程第1 特定船舶の入港の禁止に関する特別措置法案（衆議院提出）

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成161、反対25にて可決された。

日程第2 公益通報者保護法案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成118、反対76にて可決された。

私立学校教職員共済法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成110、反対80にて可決された。

地方公務員等共済組合法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成111、反対80にて可決された。

武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

武力攻撃事態等におけるアメリカ合衆国の軍隊の行動に伴い我が国が実施する措置に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

武力攻撃事態等における特定公共施設等の利用に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

国際人道法の重大な違反行為の処罰に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

武力攻撃事態における外国軍用品等の海上輸送の規制に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

武力攻撃事態における捕虜等の取扱いに関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

自衛隊法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

日本国の自衛隊とアメリカ合衆国軍隊との間における後方支援、物品又は役務の相互の提供に関する日本国政府とアメリカ合衆国政府との間の協定を改正する協定の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

千九百四十九年八月十二日のジュネーヴ諸条約の国際的な武力紛争の犠牲者の保護に関する追加議定書（議定書Ⅰ）の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

千九百四十九年八月十二日のジュネーヴ諸条約の非国際的な武力紛争の犠牲者の保護に関する追加議定書（議定書Ⅱ）の締結について承認を求めるの件（衆議院送付）

以上10件は、日程に追加し、イラク人道復興支援活動等及び武力攻撃事態等への対処に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1ないし第7の議案は賛成163、反対31にて可決、第8の議案は賛成164、反対30にて承認することに決し、第9及び第10の議案は賛成194、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

児童手当法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成139、反対55にて可決さ

れた。

休憩 午後6時8分

再開 午後7時21分

財政金融委員会において審査中の金融機能の強化のための特別措置に関する法律案及び預金保険法の一部を改正する法律案について、速やかに財政金融委員長の中間報告を求め、委員長が報告を行わないときは事故あるものとみなして理事に報告させることとし、報告時間を十分以内とする事の動議をこの際議題とする事の動議（金田勝年君外1名提出）

本動議は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成105、反対75にて可決された。

財政金融委員会において審査中の金融機能の強化のための特別措置に関する法律案及び預金保険法の一部を改正する法律案について、速やかに財政金融委員長の中間報告を求め、委員長が報告を行わないときは事故あるものとみなして理事に報告させることとし、報告時間を十分以内とする事の動議（金田勝年君外1名提出）

本動議を議題とした後、本動議に対する討論その他の発言時間は一人十分に制限することの動議（金田勝年君外1名提出）を、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成106、反対76にて可決された。

次いで、本動議は、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成108、反対75にて可決された。

議長は、委員長報告準備のため午後9時まで休憩する旨を宣告した。

休憩 午後8時21分

再開 午後9時31分

金融機能の強化のための特別措置に関する法律案及び預金保険法の一部を改正する法律案の中間報告

本件は、財政金融委員長から委員会の審査について中間報告があった。

中間報告があった金融機能の強化のための特別措置に関する法律案及び預金保険法の一部を改正する法律案は議院の会議において直ちに審議することの動議（金田勝年君外1名提出）

本動議を議題とした後、本動議に対する討論その他の発言時間は一人十分に制限することの動議（金田勝年君外1名提出）を押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成112、反対75にて可決された。

次いで、本動議は、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成113、反対77にて可決された。

金融機能の強化のための特別措置に関する法律案（内閣提出、衆議院送付）

預金保険法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

議長は、以上両案を議題とする旨宣告した。

両案に対する質疑、討論その他の発言時間は一人十分に制限することの動議（金田勝年君外1名提出）

本動議は、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成113、反対77で可決された。

次いで、両案は、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成114、反対76

にて可決された。

散会 午後10時39分

○平成16年6月16日（水）

開会 午前11時31分

日程第1 国家公務員共済組合法等の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成132、反対89にて可決された。

国際問題に関する調査の報告

本件は、報告を聴取することに決し、国際問題に関する調査会長から報告があった。

国民生活・経済に関する調査の報告

本件は、報告を聴取することに決し、国民生活・経済に関する調査会長から報告があった。

共生社会に関する調査の報告

本件は、報告を聴取することに決し、共生社会に関する調査会長から報告があった。

ユニバーサル社会の形成促進に関する決議案（勝木健司君外8名発議）（委員会審査省略要求事件）

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、勝木健司君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成217、反対0にて全会一致をもって可決された。

細田国務大臣は、本決議について所信を述べた。

日程第2ないし第6の請願

法務局、更生保護官署、入国管理官署、少年院施設の増員に関する請願外272件の請願

本請願は、外交防衛委員長外5委員長の報告を省略し、全会一致をもって各委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、次の案件について委員会の審査及び調査を閉会中も継続することに全会一致をもって決した。

内閣委員会

- 一、内閣の重要政策及び警察等に関する調査

総務委員会

- 一、行政制度、公務員制度、地方行財政、選挙、消防、情報通信及び郵政事業等に関する調査

法務委員会

- 一、法務及び司法行政等に関する調査

外交防衛委員会

- 一、外交、防衛等に関する調査

財政金融委員会

- 一、財政及び金融等に関する調査

文教科学委員会

一、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査

厚生労働委員会

一、社会保障及び労働問題等に関する調査

農林水産委員会

一、農林水産に関する調査

経済産業委員会

一、経済、産業、貿易及び公正取引等に関する調査

国土交通委員会

一、国土の整備、交通政策の推進等に関する調査

環境委員会

一、環境及び公害問題に関する調査

予算委員会

一、予算の執行状況に関する調査

決算委員会

一、国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

行政監視委員会

一、行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査

議院運営委員会

一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件

災害対策特別委員会

一、災害対策樹立に関する調査

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

一、沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査

金融問題及び経済活性化に関する特別委員会

一、金融問題及び経済活性化に関する調査

政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会

一、政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査

イラク人道復興支援活動等及び武力攻撃事態等への対処に関する特別委員会

一、イラクにおける人道復興支援活動及び安全確保支援活動等並びに武力攻撃事態等への対処に関する調査

北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会

一、北朝鮮による拉致問題等に関しての対策樹立に関する調査

議長は、来る7月25日議員の半数が任期満了となるので挨拶をした。

副議長本岡昭次君は、挨拶をした。

斎藤十朗君は、謝辞を述べた。

休憩 午後0時16分

再開するに至らなかった。